

## 千葉県納税貯蓄組合総連合会 優秀賞

自分で税を定められたら

船橋市立旭中学校

第二学年

牧野 希

税の作文が課題にあつて、正直私は税に興味が無く、何を書けばいいのか、どんな風にして書けばいいのか分からず、学校で書く時間があつても書く手が全く進みませんでした。そのため、作文の参考にしようと友人に何を書くか聞いてみたところ、ほとんどの人が税への不満などの、マイナス面を書こうとしていました。ですが、私はそもそも税への不満は感じたことがないため、マイナス面ではなく、せつかくなら楽しんで書きたい。誰も書かなそうなることを書きたい、と思いました。そこで、お母さんからアドバイスをもらい、「もし自分で税を作れるとしたらどんな税を作るか」と言うことを考え、作文にしました。

考える時、初めは税が何に使われているのか、そもそもどんな税があるのかなど、税に関してわからない事が多かったため、案が全く思い浮かばず苦戦していました。ヒントを得ようと思ひ世界の珍しい税や、不思議な税、上手いかわず無くなった税などを調べました。例えば、「渋滞税」を聞いたことはありますか。これはイギリスで渋滞の緩和や大気汚染の解消を目的に導入されました。この税があるおかげで皆が電気自動車を積極的に活用したりするようになりました。逆に上手いかわずなかつた税の取り組みもあります。例えば、「独身税」です。これはブルガリアに昔あつた税金です。出生率を上げるために作られたのですが、二十年経つても上がらなかつたため、取り下げられました。日本にも珍しい税がある事がわかりました。それは、「入湯税」です。汚染されている浴場や観光の施設などに使われているそうです。こうして世界の税の内容や背景を調べると、各国の色々な事情によって税が作られていることがわかりました。

これを踏まえ、もし私が税を作る立場だったら「バズリ税」を作りたいです。これは、バズった分だけ課税される仕組みで、再生回数、またはいいね数に応じて課税されます。なぜバズリ税を作りたいと思つたかと言うと、炎上商法、炎上狙いのバズリを減らしたいからです。炎上することによって不快な思いをする人は必ずいます。だからこそ、わざと炎上させてバズっていく人を減らすためにこのバズリ税を課していきたいと考えています。この税で得た収入は児童養護施設などにパソコンを寄附します。そして、この税があればテレビやネットで不快な思いをする人を減らすことができます。ですが、もしこのようなバズリ税があつたらネットを利用する人が減少するでしょう。そこでまた反発する人が出てきてしまいます。

もし自分が税を作れたらと考え、何か物事を考える時はあとの見通しを持たなければ成功に繋がらないというのがわかりました。そんな中で暮らしやすいように考えられ作られた税がたくさんあるので、マイナス面ばかりを考えるのではなく、裏にどんな考えがあるのかを知るべきだと思いました。